

しゅん功図書電子データ化作成要領

1 収録内容

CD-ROMに収録する内容は以下のとおりとする。

- (1) 案内図
- (2) 工事カルテ（様式－1）
- (3) 図面目録（様式－2）
- (4) 写真目録（様式－3）
- (5) しゅん功後に利用頻度が高い、しゅん功図面（監督員から指示のあるもの）
- (6) 代表的な工事写真（監督員から指示のあるもの）
- (7) その他、監督員から指示のあるもの

2 保存媒体

CD-ROMの作成に用いる保存媒体は、「追記型光ディスク（CD-R）」とし、初期容量は700MB以上とする。

3 動作環境および仕様

(1) CD-Rへの記録フォーマット

- ・ Microsoft WindowsXP で認識でき、追記できる ISO9660 に準拠したフォーマットで記録する。

(2) 工事カルテ・図面目録・写真目録

- ・ カンマ区切りのテキスト文書形式で作成する。

(3) しゅん功図

ア しゅん功原図

- ・ 保存形式 TIFF G4（圧縮形態）
- ・ 解像度 300dpi
- ・ 色 2値（モノクロ）
- ・ 図枠等を水平・垂直に補正

イ しゅん功図面データ

- ・ Auto CAD LT 2004 で編集可能なものとする。

(4) 写真

- ・ 保存形式 JPEG
- ・ 解像度 プリントより取り組む場合は、400dpi とする。

デジタルカメラを用いて撮影した場合は、工事記録写真撮影基準の規定を満たすものとする。

- ・ 色 24ビットフルカラー
- ・ 写真を水平・垂直に補正

4 工事件名等の表示

(1) ディスク本体には、次の内容を焼き付けること。

- ・ 施工年度
- ・ 契約番号
- ・ 工事件名
- ・ しゅん功年月日
- ・ 工事主管課
- ・ 受注者名

5 動作状況の確認

受注者は、納品に先立ち、CD-ROM2部を作成し、監督員から収録内容の確認を受ける。

なお、確認に要する費用は、工事請負費に含む。

工 事 カ ル テ

契 約 番 号		
路 線 (河 川) 名		
工 事 件 名		
工 事 箇 所 又 は 橋 名		
受 注 者	名 称	
	住 所	
	電 話 番 号	
大 臣 ・ 知 事 認 可 番 号		
契 約 金 額 (変 更 金 額)		
契 約 年 月 日		平成 年 月 日
工 期 (変 更 工 期)		平成 年 月 日から平成 年 月 日 (平成 年 月 日)
工 事 の 概 要		
工 事 主 管 課		
現 場 代 理 人	氏 名	
	国 家 試 験 合 格 番 号	
	監 理 技 術 者 証 番 号	
主 任 技 術 者	氏 名	
	国 家 試 験 合 格 番 号	
	監 理 技 術 者 証 番 号	
監 理 技 術 者	氏 名	
	国 家 試 験 合 格 番 号	
	監 理 技 術 者 証 番 号	

注1) 「路線名等」の欄には、工事区分ごとに、道路→路線名、河川→河川名、公園→公園名等を記入する。

注2) 受注者がJ. V. の場合、J. V. の名称、住所とともに代表会社の名称、住所、電話番号を括弧書きで記載する。

注3) 大臣・知事許可番号は、許可権者まで記載する。

注4) 契約金額や工期に変更があった場合は、最終の変更金額や変更工期も併記する。

注5) 「工事の概要」には、特記仕様書等に記載ある工事概要を全て記載する。

注6) 技術者については、監督員に提出した内容で記載する。

注7) 本表を基に工事カルテのテキスト文書（カンマ切り）を作成する。

CD-ROM タイトル・ラベル例

